

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

平成30年03月16日

計画の名称	篠原地区における安全・安心・快適な生活空間の創出（重点）													
計画の期間	平成30年度 ～ 平成34年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	南国市													
計画の目標	南国市都市計画マスタープランにおいて、「利便性の高い交通ネットワークづくり」、「高齢者にやさしい安全で安心な生活環境づくり」、「快適で良好な居住環境づくり」等が都市づくりの基本方針として整理されている。また、本地区は、南国市立地適正化計画における都市機能誘導区域内に位置している。 そのため、本地区においては、県施行である都市計画道路整備と併せて、一体的な面整備事業を実施し、土地利用上の課題（未接道地、避難経路の解消）を解決し、土地利用の増進を図るとともに、安全・安心で快適な居住環境づくりをめざす。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,271	A	1,271	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	本事業により都市基盤が整備されたことで建物等が建築され、未利用地の状態が解消された仮換地地積 従前が未利用地であった仮換地のうち、整備後新たに宅地利用された仮換地面積	0m2	1000m2	3000m2
2	生活の基盤整備が確保されたことで居住誘導が促進され、新たに建築された住家等の棟数（累計） 施行地区内で新築された住家等の棟数（区法76条許可件数より算定）	0棟	10棟	30棟

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	南国市	直接	南国市	－	－	篠原土地区画整理事業	都市再生区画整理事業 A=5.1ha	南国市	■	■	■	■	■	1,271		－	
												小計						1,271		
												合計						1,271		